

前年比は一関市と藤沢町の平成 23 年度当初予算を合算した額（相互の出入りを減額調整後）と比較した実質的な増減です。



平成 24 年度予算のポイント

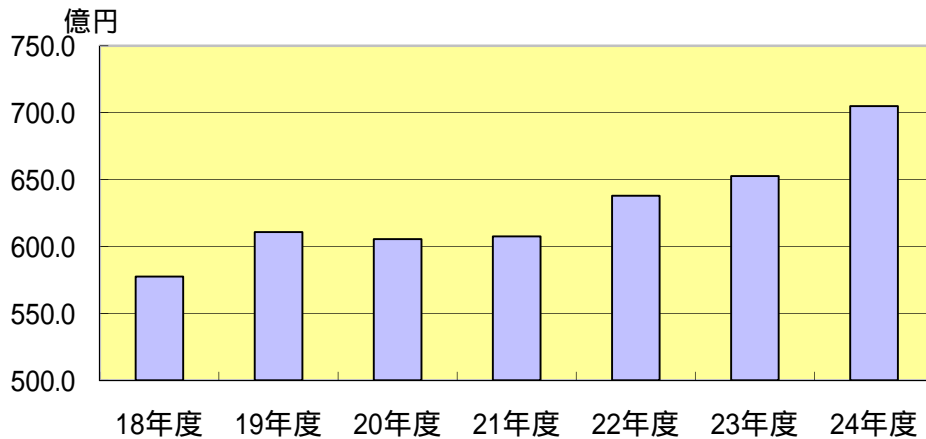
新たな枠組みで 力強く踏み出す予算

2 度にわたる大きな災害の教訓を生かして災害に強いまちづくりを進め、新たな仲間として加わった藤沢町はもとより、沿岸被災地や当市に避難されている方々とともに力を結集して困難に立ち向かい、震災からの復興と中東北の拠点都市形成に取り組む予算です。

1 . 予算の規模

一般会計予算額 704.9 億円（前年比 +52.3 億円 +8.0%）

災害に強いまちづくりを集中的に進めるなど、当初予算として平成 17 年の合併後最大の規模となる積極型予算



年度	18	19	20	21	22	23	24
当初予算額(億円)	577.5	610.8	605.5	607.6	637.9	652.6	704.9
前年比(%)	-	5.8	0.9	0.4	5.0	2.3	8.0

全会計予算額 990.5 億円（前年比 +62.7 億円 +6.8%）

一般会計、特別会計 13 会計、公営企業会計 3 会計の単純合算額

2 . 中東北拠点都市形成特別推進事業

中東北の拠点都市としての基礎を築くため、早急に取り組むべき事業について、特別に事業予算を確保して実施します。

【関連事業費を含めた事業費計 48 億 929 万円】

(1) 災害に強いまちづくり 新規・拡充等 31 億 599 万円

これまで進めてきた“災害に強いまちづくり”を平成 24 年度の施策の柱として強力に推進します。

岩手・宮城内陸地震の教訓を踏まえて進めてきた事業については、前倒して実施します。

東日本大震災の教訓を踏まえて実施すべき各種対策については、可能な限り単年度で集中して実施します。

防災行政情報システム整備に前倒して取り組みます。(平成 25 年度完成予定)
コミュニティFM放送を活用して防災情報を提供します。

併せて中継局を追加整備します。

市が所有するすべての指定避難所に発電機を配備します。

すべての自主防災組織を対象に、防災用資器材の購入費用を助成します。

〔補助率 10/10：限度額 15 万円(複数行政区で構成された組織は行政区あたり 15 万円)〕

市内 2 か所に飲料水兼用耐震性貯水槽と災害用マンホールトイレを整備します。

幼稚園、保育園、小中学校等の耐震化を推進します。

防災拠点となる消防署や市庁舎の整備・耐震化を推進するとともに、非常用発電機を配備・更新します。

すべての中学校に心肺蘇生法学習教材を配置します。

すべての中学生に心肺蘇生音声誘導機を配布します。

これにより学校で実技を通じて救命救急の知識を学び、家庭や地域への普及を図る“命をつなぐプロジェクト”を推進します。

家庭や近所、職場などで防災について話し合う日として“となりきんじょ防災会議の日”を制定します。

すべての世帯に災害時に必要な情報をまとめた冊子を配布し、防災知識の向上を図ります。

(2) 「世界文化遺産 平泉」の玄関口としての受け皿づくりと誘客 **新規** 1億92万円

J R一関駅前トイレの整備、東口南駐車場の拡張、一関・平泉バルーンフェスティバルの開催、世界遺産登録やいわてDC等を契機とした誘客などを関係機関と連携しながら進めます。

(3) (仮称)一関市学術研究都市構想の推進 **拡充** 1,075万円

学術研究都市としての将来的なまちづくりを見据え、(仮称)一関市学術研究都市構想を策定するとともに、講演会などを開催します。

(4) 読書環境の整備充実 **拡充** 15億2,450万円

一関図書館と花泉図書館の建設に着工し、新館オープンなどに向けて読書指導員を増員するとともに、学校図書館の図書充実と読書普及員を増員するなど子どもの読書環境の充実を図ります。

(5) 高齢化社会に対応した地域づくり **新規・拡充等** 6,713万円

人口減少や高齢化が進む中で今後の行政サービスをどう展開していくべきか、平成24年度から全庁的な体制のもと、中長期的な視点での取り組みをはじめていきます。

地域医療の充実・確保を図るため、地域医療・介護連携推進事業に新たな内容を加えて実施します。

すべての世帯に医療機関受診ガイドを配布し、かかりつけ医の定着や受診マナーの啓発を図ります。

70歳到達者を対象に肺炎球菌ワクチン接種費用の一部を助成します。

公共施設トイレの洋式化、支所窓口のローカウンター化など高齢者にやさしい施設改修を行います。

世代を超えたふれあいの場や、高齢者が経験を生かしながら働ける場の確保などゼロ予算の取り組みを推進します。

平成23年度から中東北拠点都市形成特別推進事業として実施している

小学生医療費の無料化 **「真ん中」の雇用対策** **J R駅前へのトイレ整備**
「地域の宝」を守る取り組み **県際の地域連携** については継続して実施・推進します。
また、**市有財産活用推進事業** については事業費を大幅に増額して推進します。

3 . 重点施策

「中東北」の拠点都市一関の形成

雇用対策

企業育成

産業振興

教育・人材育成

保健・福祉・医療の連携強化

地域コミュニティの自立支援

環境対策

震災からの復旧・復興と教訓を生かしたまちづくり

骨寺村荘園遺跡の世界遺産登録に向けた取り組み

重点施策に係る主な事業

「中東北」の拠点都市一関の形成

() は中東北拠点都市形成特別推進事業

1. 市街地活性化施設整備事業 **拡充** 7億7,322万円
旧ダイエー関店をコミュニティFMスタジオや公民館、おやこ広場など、複合的機能を備えた市民活動と交流の拠点施設として整備
2. 広域的な幹線道路網の整備 10億3,580万円
矢ノ目沢金沢線・清水原一関線、松川駅館下線、沖線、丸木・舞川線、原沢1号線【新規】、増沢新沼線【新規】、中駒場線【新規】、山目駅前釣山線
3. (仮称)一関市学術研究都市構想推進事業 () **拡充** 1,075万円
(仮称)一関市学術研究都市構想の策定、講演会などの開催
4. 市有財産活用推進事業 **拡充** 5億4,965万円
 - (1) 施設の長寿命化・省エネ化を図るための維持補修事業 3億8,062万円
屋根・設備等の修繕や塗装、補強、照明のLED化 など
 - (2) 快適な利用に資するための設備改修等 9,318万円
消防屯所の水道・ユニットトイレ設置【新規】
公民館、小中学校保健室等のエアコン設置
各種施設における設備更新、駐車場等の舗装 など
 - (3) 高齢者等の利用に配慮した設備改修等 3,784万円 ()
各種施設におけるトイレの洋式化、段差解消 など
 - (4) 未利用施設や用途を失った施設を解体し、敷地売却等により民間利用を促進するなど市有地の有効活用を図る事業 3,801万円
高倉・亥年コミュニティセンター(旧校舍分) 旧八沢診療所(藤沢) など
5. 歴史文化と自然を生かした潤いと安らぎのある空間の整備 3億1,868万円
釣山公園拡張整備事業、桜の小道道路改良事業【新規】、歴史の小道道路改良事業、磐井川かわづくり事業【新規】

雇用対策

1. 震災等緊急雇用対応事業【県の基金事業】 **拡充** 7億1,992万円
被災地（災害救助法適用地域）求職者の雇用機会を創出しつつ、公益と人材育成に資する事業を実施 【新規雇用者 394人】
 - 沿岸で被災した企業の市内操業支援
 - コミュニティFM放送開始に伴う初期支援
 - 空間放射線測定、農産物等の放射性物質測定
 - 介護職員、企業技術者、観光案内人、就農者などの人材育成
 - 高齢者を対象とした運動療法指導や健康相談
 - 観光資源等の情報発信
 - 道路、公園、市有林、保育園等の環境整備
 - 文化財や民俗資料等の調査、データベース化
 - 商工業等に関する動向調査
 - 沿岸被災市に派遣する職員の代替事務補助 など

2. 新規高卒者ふるさと就職支援事業補助金 1,600万円
新規高卒者の地元就職と就業定着を図るため、新規高卒者を採用した事業主が行う研修等の人材育成費用に対し20万円を上限に助成

3. 地域企業パワーアップ支援事業 177万円
企業の管理・監督者等を対象に、若い人材の育成方法等を学ぶセミナーを開催

4. キャリア教育支援事業 509万円
キャリア支援員・キャリアサポーターによる小学生職場体験事業、中学生職場体験出前講座、高校生ガイダンス、新入社員向けセミナーの開催など

5. 各種就業支援 1,263万円
 - 若年者就業支援相談〔ジョブカフェ一関〕【拡充】
 - 雇用相談員の配置、地域職業相談室の設置〔一関市ふるさとハローワーク〕
 - 就職ガイダンスの開催、Uターン就職の促進
 - 新規学卒者・求職者研修事業
 - 求職者就職支援職業訓練事業補助金

企業育成

1. 地域企業の人材育成に対する支援 963 万円
 - (1) 人材育成事業費補助金 934 万円
岩手県南技術研究センターや東磐職業訓練協会が行う若手技術者の育成事業に対する助成
 - (2) 次世代ものづくり人材育成事業、技能・技術等資格取得 29 万円
製造業を中心とした市内企業の若手社員を対象とした合宿研修とフォローアップ研修、技術者の資格取得を支援する研修を実施

2. 技術・経営強化、連携に対する支援 2,976 万円
 - (1) 企業の魅力発信力向上事業 77 万円
市内企業の魅力の情報発信の有効性を知るセミナー開催、企業のPRパネルの製作に対する助成
 - (2) 地域企業情報ガイダンス開催事業 50 万円
一関高専卒業生等の地元定着を図る企業説明会の開催
 - (3) 地域企業経営強化支援事業費補助金 2,349 万円
市内中小企業の事業拡大を支援するため、設備投資に要する経費の一部を助成
 - (4) 取引支援促進事業費補助金 200 万円
県外の展示商談会に出展する経費等に対する助成
 - (5) 企業ネットワーク推進事業 79 万円
企業情報交換会、産学官イブニング研究交流会の開催
 - (6) 一関産業集積推進協議会負担金 **拡充** 221 万円
市内企業の自動車関連産業への新規参入を促進するため、自動車製造会社によるセミナーを開催

3. 立地企業操業支援事業費補助金 400 万円
新規立地企業の操業にあたり、新規採用者に係る人材育成経費や社員研修費等を助成

4. 企業立地の促進 1 億 5,450 万円
企業立地促進奨励事業費補助金、特定区域立地促進補助金、企業立地促進資金利子補給補助金

産業振興

1. 「地産外商」の推進 4,324 万円
販路拡大に係る事業 10 事業【うち新規 1 事業】 3,343 万円
情報発信に係る事業 7 事業【うち新規 4 事業】 981 万円
緊急雇用対応事業などで実施する関連事業も含まれています。
2. 農業経営体の育成・強化 1 億 8,800 万円
戸別所得補償経営安定推進事業【新規】、青年新規就農倍増プロジェクト補助金【新規】、いわて未来農業確立総合支援事業費補助金、担い手育成対策事業【拡充】、新規就農者支援資金貸付金
3. 農業基盤整備の促進 3 億 786 万円
県営基盤整備事業負担金、国営農地開発事業費負担金、県営ため池等整備事業負担金、県営排水対策特別事業負担金、県営土地改良調査事業負担金、県営畑地帯総合整備事業負担金、県営土地改良施設耐震対策事業負担金、農業生産基盤整備事業補助金
4. 農産物の産地づくり 5,349 万円
野菜花き生産振興事業補助金、しいたけ等特用林産物生産対策事業補助金、肥育素牛地域内保留対策事業費補助金、繁殖牛生産振興対策事業費補助金、酪農振興総合対策事業費補助金、有害獣侵入防止柵設置推進事業費補助金【新規】
5. 工業振興計画と観光振興計画の策定 新規 230 万円
当市の工業と観光の目指すべき方向性を示し、戦略的な施策を展開するため、平成 24 年度から平成 28 年度までの 5 か年の工業振興計画と観光振興計画を策定
6. 大型観光キャンペーンの推進 328 万円
豊富な観光資源を全国に発信する絶好の機会となる「いわてデスティネーションキャンペーン」と「仙台・宮城デスティネーションキャンペーン」【新規】に向けた各種事業を関係機関との連携により展開
7. 資金融資枠の確保と利子・保証料補給 6 億 4,564 万円
低利な中小企業振興資金貸付金の原資預託（融資枠 52.1 億円）同資金と岩手県小規模小口資金に係る一定の利子補給と保証料の助成
8. 総合的な産業の振興 75 万円
産業振興会議において、産業間の連携による地域産業の総合的な振興を図るための重要事項を調査・審議

1. 図書館の建設と読書環境の充実() **拡充** 15億2,450万円
 一関図書館の建設着工(平成26年度完成予定)、花泉図書館の建設、新館オープンなどに向けた図書資料充実と読書指導員の配置【増員】、学校図書館の図書充実と読書普及員の配置【増員】
2. 学校の整備 11億1,242万円
 統合大東小学校建設事業、川崎地域小学校統合関連事業、巖美小学校校舎等大規模改修事業
3. 学校給食センターの建設 6億8,490万円
 千厩地域、室根地域、藤沢地域の12小中学校へ配食する(仮称)千厩学校給食センターの建設
4. 体育施設の移転整備と充実 2億9,830万円
 青葉テニスコートの一関運動公園への移転整備、一関水泳プールオープン記念事業、花泉水泳プール改修【新規】、大東野球場駐車場整備【新規】
5. 「地域の宝」を守り、顕彰する取り組み 2,077万円
 国登録有形文化財「旧東北砕石工場」の公開活用に向けた保存改修実施設計、彫刻家長沼守敬の作品展示等【新規】、医師建部清庵の生誕300年企画展【新規】
6. 生涯スポーツの推進 851万円
 平成28年度の岩手国体開催を見据えた選手強化・指導者育成事業、日本女子ソフトボールリーグ開催補助金【新規】などスポーツに親しめる環境づくり事業
7. 特別支援教育等の推進 **拡充** 5,730万円
 特別支援コーディネーター、学校サポーター(小中学校)【増員】、きめ細かな指導支援員(幼稚園)【増員】、適応支援相談員【増員】の配置
8. 中学生最先端科学体験研修事業 167万円
 中学生(60人)を対象に、科学技術に関する国の機関等が集積している筑波研究学園都市で宿泊体験研修を実施

1. 乳幼児・小学生の医療費無料化 2億3,877万円
 子どもの健康増進を図り、保護者の経済的負担軽減により子育て環境を充実させるため、出生時から小学生までを対象として市独自に所得制限なしで医療費を無料化
2. 保健・子育て支援サービスの拠点整備 5億2,421万円
 旧県立磐井病院跡地に、子育て支援機能を有する一関保健センター(移転整備)【拡充】と八幡町・あおば統合保育園【新規】を整備し、保健と子育て支援サービスを一体的に提供する拠点を整備
3. 第3子以降保育料の無料化 1億2,956万円
 公立・私立を問わず、所得制限なしで第3子以降の保育園・幼稚園等の保育料を無料化
 事業費には市立幼稚園・保育園等の保育料減免額が含まれています。
4. 藤沢こども園整備事業 拡充 4億8,612万円
 小学校就学前の子どもに一貫した教育と保育を実施し、子育てを支援するため平成24年4月から設置するこども園のうち、藤沢こども園の園舎を新たに建設
5. 高齢化社会に対応した地域づくり() 新規・拡充等 6,713万円
 人口減少や高齢化社会に対応した行政サービスの展開を平成24年度から中長期的な取り組みとして推進
 平成24年度に新規・拡充して実施する事業は次ページのとおり
 元気な地域づくり事業などで実施する関連事業も含まれています。
6. 放課後児童クラブの整備 新規 5,825万円
 摺沢児童クラブの移転整備、門崎・薄衣児童クラブの統合整備、新たに民営で設置される厳美児童クラブの運営費補助
7. 発達支援と障がい者福祉の充実 拡充 835万円
 発達に関して支援が必要と思われる乳幼児等への支援体制強化のため一関保健センターに臨床心理士を配置、障がい者の地域活動支援センター設置(追加)

「高齢化社会に対応した地域づくり」

平成 24 年度に実施する主な事業（新規・拡充分と関連事業）

平成 24 年度の取り組み

これまで実施してきた各種の
高齢化社会に対応した事業
〔公共交通対策、医師確保対策など〕

+

平成 24 年度に新規・拡充して実施する事業

予算措置して実施する事業

地域医療・介護連携推進事業
医療機関受診ガイドの作成
(全世帯配布)
高齢者肺炎球菌ワクチン接種
費用の助成(70歳到達者)
健康増進のための体操普及事業
介護認定調査員の増員(広域行政組合)
支所窓口のローカウンター化

市有財産活用推進事業
公民館、体育館、公園等の
トイレ洋式化、スロープ設置
など

元気な地域づくり事業
憩いの場センター設置事業
これからの人生、賢く、
お得になる講座
一石六鳥！農産物加工プ
ロジェクト
元気な高齢者を増加させ
る事業

震災等緊急雇用対応事業
高齢者ウェルネス支援事業

ゼロ予算で取り組む事業

シルバー・キッズ交流事業(高齢者と保育園児等のふれあい)
高齢者雇用マッチング事業(高齢者が経験を生かしながら働ける場の確保)
など

【今後の行政サービスの展開】

全庁的な体制で検討しながら
段階的に実施

平成 25 年度の取り組み

平成 26 年度の取り組み

中
長
期
的
な
取
り
組
み

地域コミュニティの自立支援

1. いちのせき元気な地域づくり事業 **拡充** 9,550 万円
各地域で特色のある地域づくりのため、地域住民と行政との創意工夫による各種事業を実施
平成 24 年度から各地域に配分する総額を 25%増額（藤沢地域への新規配分や過去の執行残繰越分の再配分なども合わせ事業費総額では前年比 55%増）

一関地域	12 事業	花泉地域	13 事業	大東地域	13 事業
千厩地域	10 事業	東山地域	19 事業	室根地域	17 事業
川崎地域	18 事業	藤沢地域	11 事業	計	113 事業

2. 地域おこし事業など地域づくり活動に対する支援 1 億 3,422 万円
地域おこし事業費補助金
自治会等活動費総合補助金【拡充】
地域協働体支援事業費補助金
地域づくり活動支援員設置事業【新規】
地域活動支援人材確保推進事業【拡充】
地域活性化モデル支援事業費補助金
地域間交流事業

3. 協働によるまちづくりの推進 3,308 万円
市民活動推進事業【拡充】
市民協働支援事業
協働でつくるきれいなまち推進事業
景観まちづくり事業補助金
ふれあいの道づくり推進事業

4. 地域に根差した文化財や伝統文化の保存・継承 500 万円
郷土芸能活動費補助金
指定文化財保護事業補助金

5. まつりや地域イベント等に対する支援 2,921 万円
各地域の夏まつり開催事業負担金【拡充】、大東大原水かけ祭り保存会事業費補助金、唐梅館絵巻実行委員会補助金、藤沢野焼祭開催負担金 など

環境対策

1. 新エネルギー等導入事業費補助金 **拡充** 1,030 万円
新エネルギーの導入を一層促進するため、これまでの住宅用太陽光発電システムの設置経費に加え、太陽熱利用機器や高効率給湯器などの設置経費を助成対象として拡大
2. 下水道・浄化槽の整備 16 億 1,129 万円
公共下水道整備事業、浄化槽整備事業、浄化槽設置整備事業補助金【拡充】
個人設置型の浄化槽設置整備事業補助金については、補助率を 4 割から 6 割に
嵩上げて普及を促進
3. 温室効果ガス排出削減事業 **新規** 200 万円
市有林が持つ温室効果ガスの排出削減量と吸収量をクレジット化し、排出削減
が困難な企業等に販売する仕組みを導入するため、第三者機関によるモニタリン
グ調査を実施
4. J R 駅前トイレ整備事業 3,065 万円
J R 大船渡線真滝駅と折壁駅への公衆トイレ整備、東北本線清水原駅の公衆ト
イレの水洗化
5. 資源リサイクル事業 1,146 万円
自治会や P T A 等による集団回収により、地域ぐるみの資源リサイクル活動を
促進
6. 地球温暖化対策など環境に関する意識の醸成 284 万円
地球温暖化に関する啓発【拡充】、エコ友チャレンジ事業、水生生物調査の実施、
自然観察会・スターウォッチングの開催、生ごみ減量機器購入事業補助金
7. 公用車へのハイブリッド車導入 795 万円
公用車の老朽化等に伴う更新にあたり、うち 3 台をハイブリッド化
8. 防犯灯の L E D 化・市営駐車場照明の省エネ化 **新規** 1,840 万円
震災復興支援の一環として寄贈された L E D 灯具 300 灯の設置、一ノ関駅西口
北駐車場など市営駐車場照明の省エネ改修

震災からの復旧・復興と教訓を生かしたまちづくり

）は中東北拠点都市
形成特別推進事業

1. 災害に強いまちづくり () **新規・拡充等** 31 億 599 万円
これまで進めてきた事業の前倒し、新たな課題への対応は原則として単年度で集中して実施するなど、災害に強いまちづくりを強力に推進
平成 24 年度に新規・拡充して実施する事業は次ページのとおり
市有財産活用推進事業などで実施する関連事業も含まれています。
2. 東日本大震災からの復旧・復興 12 億 6,939 万円
市民生活の早期安定化に向け、被災者の生活再建を支援するとともに、未復旧の公共施設等を早急に復旧
道路橋梁災害復旧費
公立学校施設災害復旧費（中里小学校屋内運動場）
特定鉱害復旧事業
自家水道施設災害復旧工事補助金【新規】
災害援護資金貸付金
災害復旧資金利子・保証料補給
生活再建住宅等支援事業【新規】
被災住宅復旧資金利子補給補助金【新規】
木造住宅耐震診断事業
木造住宅耐震改修工事助成事業補助金
3. 放射線対策 3 億 4,157 万円
市民の不安解消と汚染被害の拡大防止を図るため、適切な情報公開と低減対策等を実施
緊急雇用対応事業で実施する関連事業も含まれています。
小中学校、幼稚園、保育園、児童館等の除染
利用自粛牧草等処理円滑化事業
空間、農産物、給食食材、水道水、下水施設発生汚泥の放射線量や放射性物質の測定
清掃センター放射線対策（広域行政組合分担金）
除染実施計画を推進するため「放射線対策室」を設置【新規】
4. 沿岸被災地の後方支援
後方支援都市として、沿岸被災地の復旧・復興に向けた支援を継続
陸前高田・気仙沼両市への職員派遣【拡充】
平泉町との合同支援本部、陸前高田市支援室、気仙沼市支援室の継続
仮設住宅入居者の支援 など

「災害に強いまちづくり」

平成 24 年度に実施する主な事業（新規・拡充分と関連事業）

ハード

【防災行政情報システムの前倒し整備】
11 億 8,539 万円

【発電機の配備・更新 190 台】
1 億 7,334 万円

避難所 243 施設のうち
市所有の未配備施設の
すべてに配備 158 台

消防本部など防災拠点施設への
配備・更新
その他指定避難所以外の公民館等
への設置分など
32 台

【飲料水兼用耐震性貯水槽と災害用
マンホールトイレの設置 2 か所】
1 億 8,830 万円

【その他避難所設備等】 174 万円
避難実績のある施設等への石油スト
ープ配置 77 台
A E D（自動体外式除細動器）の追
加配備 10 台

【コミュニティFM】

平成 24 年 4 月
放送開始

中継局追加整備
2 億 2,000 万円

【教育施設等の耐震化】

8 億 2,873 万円

舞川・真滝幼稚園、猿沢保育園耐震補強
曾慶保育園移転新築
山目小学校校舎改築（仮設校舎建設）
舞川中学校耐震補強
東山中学校耐震補強大規模改修
川崎中学校整備（旧校舎解体等）
藤沢中学校屋内運動場耐震診断
大原公民館耐震補強
花泉第 2 体育館耐震補強
大原体育館耐震診断
千厩体育館耐震改修
藤沢体育館耐震診断、耐震改修（実施設計）

【防災拠点の整備・耐震化】

3 億 9,273 万円

北消防署建設
消防本部耐震改修（実施設計）
本庁舎耐震改修（実施設計）
千厩支所庁舎耐震改修（実施設計）
川崎支所改築（実施設計・仮設庁舎改修）

ソフト

【自主防災組織活動助成金】6,150 万円
すべての自主防災組織を対象に、発電機
または大型炊き出し器などの防災用資
器材購入費用を助成
〔補助率 10/10：限度額 15 万円〕
複数行政区での構成組織は行政区あたり 15 万円

【となりきんじょ防災会議の日】67 万円
家庭や近所、職場等で災害時の役割分担
など防災について話し合う日を制定

【命をつなぐプロジェクト】1,068 万円
すべての中学校に心肺蘇生法学習教材
を配置、すべての中学生に心肺蘇生音声
誘導機を配布し、学校で実技を通じて救
命救急の知識を学び、家庭や地域への普
及を促進

【防災知識の普及啓発】1,187 万円
すべての世帯に災害への備えや対応な
ど必要な情報をまとめた冊子を配布し、
防災知識の向上を図る

これらの他 道路等の落石防止や法面保護 上下水道施設の停電対策
災害救助活動用大型エアテントの購入 災害時事業継続計画策定の促進
防災講習会の開催 など 3,104 万円

骨寺村荘園遺跡の世界遺産登録に向けた取り組み

()は中東北拠点都市
形成特別推進事業

1. 「世界文化遺産 平泉」の玄関口としての受け皿づくり 1億546万円
 - 一ノ関駅前トイレ整備事業【新規】()
 - 西口南駐車場改修事業【新規】()
 - 東口南駐車場拡張整備事業【新規】()
 - 観光地間二次交通整備事業【拡充】
 - 観光ガイド事業【拡充】
 - 一関温泉郷協議会補助金【拡充】

2. 広域連携による観光振興と誘客 1,895万円
 - 一関・平泉バルーンフェスティバル事業【新規】()
 - 大型観光キャンペーンの推進(再掲)
 - いわて destinations キャンペーン、仙台・宮城 destinations キャンペーン関連事業【新規】
 - 滞在型観光振興事業【拡充】
 - ゆっくりひとめぐり栗駒山麓連携会議事業、広域連携型観光推進事業 など
 - 義士親善友好都市交流事業負担金【新規】
 - 黄金王国推進委員会負担金
 - 伊達な広域観光推進協議会負担金
 - 栗駒山山開き・登山事業【拡充】

3. 骨寺村荘園遺跡の追加登録に向けた取り組み 1億4,301万円
 - 骨寺村荘園遺跡世界遺産登録推進事業(拡張登録検討委員会の開催、講演会開催等)
 - 骨寺村荘園地区整備事業(交流館展示棟内展示工事等)
 - 平泉ナンバーを実現させる会負担金
 - 世界遺産活用推進実行委員会負担金(県・平泉町・奥州市との共同事業)【新規】
 - 埋蔵文化財調査事業(遺跡所在確認調査等)
 - 村落景観調査研究事業(自然系調査等)
 - 文化財調査研究員・骨寺村荘園遺跡専門員の配置
 - 文化的景観保全事業(国の選定を受けた重要建物の修理修景)
 - 景観形成事業(条件に適合した新築等に対する助成、景観審議会等)
 - 県営景観保全農地整備事業負担金、世界遺産枠負担金
 - 伝統的水路等保全事業、農業用施設維持補修費
 - 資源保全管理推進事業(景観保全、維持作業に係るワークショップ等)
 - ときめき世界遺産塾負担金(小中学生・高校生対象の学習会)

4 . 経済対策

地域経済の活性化、雇用の確保・創出を図るため、後年度計画事業の前倒し、市民要望の多い生活道路の整備や修繕、公共施設の修繕や環境整備などを中心に、当初予算としては過去最大となる大規模な経済対策事業を実施します。

【事業費計 35億6,371万円】
(当初予算分前年比 +10億434万円 +39.2%)

「重点施策に係る主な事業」の再掲が含まれています。

(1) テレビ共同受信施設の老朽改修に対する補助	2,000万円
(2) 支所庁舎や道路照明灯などのLED化等照明改修	3,210万円
(3) 保育園等の備品更新	1,000万円
(4) 林道の維持補修	1,690万円
(5) 交通安全施設の整備	3,600万円
(6) 歩道の整備	2,500万円
(7) 道路の維持補修	6億7,950万円
(8) 橋梁の修繕	2億950万円
(9) 生活道路等の改良、舗装	11億2,410万円
(10) 地域間を結ぶ道路等の改良	3億1,439万円
(11) 河川や水路の改修	8,850万円
(12) 公園の遊具更新	600万円
(13) 市営住宅の維持補修	1,100万円
(14) 住宅リフォーム助成事業	1,710万円
(15) 消防団員や消防職員の被服等更新	359万円
(16) 災害救助活動用大型エアータントの購入	900万円
(17) 幼稚園や小中学校の修繕等	3,500万円
(18) 小中学校図書館の図書購入	2,000万円
(19) スクールバスの更新	1,700万円
(20) 公民館など社会教育施設の修繕、備品更新等	2,557万円
(21) 体育施設の設備改修	470万円
(22) 簡易水道の整備推進	7億7,560万円
(23) 簡易水道浄水場や下水道処理施設などの機器修繕等	5,300万円
(24) その他公共施設の修繕・改修・環境整備等	3,016万円

参考 これら経済対策の実施による雇用者見込み 712人
事業費500万円で1人の雇用が確保・創出されるものとして試算
県の基金を活用した震災等緊急雇用対応事業を加えた
総雇用者見込み 1,106人

5 . 予算の構造〔一般会計〕

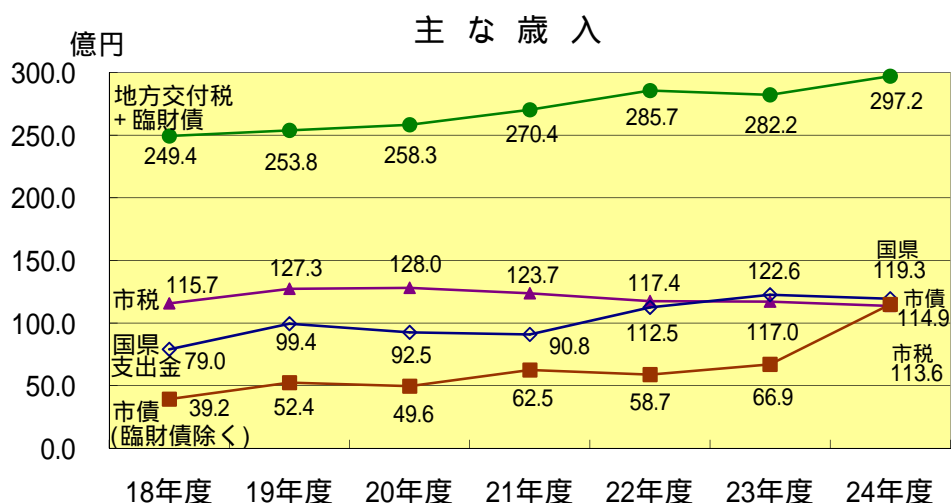
(1) 歳入

【自主財源】 1 4 8 . 4 億円 (前年比 5.1 億円 3.3%)

- ・ 市税 113.6 億円 (3.3 億円 2.9%)
- ・ 諸収入 12.6 億円 (+ 1.6 億円 +14.3%)
- ・ 繰入金 9.3 億円 (1.9 億円 16.9%) など

【依存財源】 5 5 6 . 5 億円 (前年比 +57.4 億円 +11.5%)

- ・ 地方交付税 + 臨時財政対策債 297.2 億円 (+14.9 億円 + 5.3%)
- ・ 国県支出金 119.3 億円 (3.3 億円 2.7%)
- ・ 市債 (臨時財政対策債除く) 114.9 億円 (+48.0 億円 +71.8%)
- ・ 譲与税、交付金 25.1 億円 (2.2 億円 8.3%)

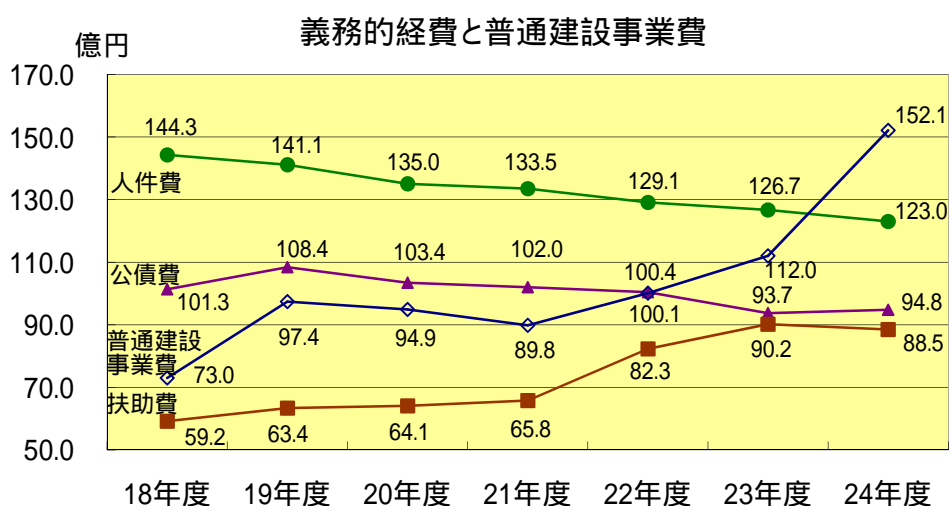


財政調整基金繰入金

7 . 8 億円 (前年比 1.5 億円 16.1%)

(2) 歳出

【義務的経費】	306.3億円	(前年比	4.2億円	1.4%)
・人件費	123.0億円	(3.6億円	2.9%)
・扶助費	88.5億円	(1.7億円	1.9%)
・公債費	94.8億円	(+ 1.1億円	+ 1.2%)	
【投資的経費】	156.7億円	(前年比	+44.7億円	+39.9%)
・普通建設事業費	152.1億円	(+40.1億円	+35.8%)	
・災害復旧事業費	4.6億円	(+ 4.6億円	皆増)	
【その他の経費】	241.9億円	(前年比	+11.8億円	+ 5.1%)
・物件費	74.5億円	(+ 3.8億円	+ 5.3%)	
・繰出金	38.6億円	(+ 3.0億円	+ 8.5%)	
・補助費等	96.6億円	(+ 6.4億円	+ 7.1%)	
・維持補修費	17.2億円	(+ 2.5億円	+16.9%)	など



6 . 行財政改革の効果

平成 24 年度の主な取り組み分 4 億 2,848 万円

- 【職員数の削減等】 2 億 1,068 万円
退職者の不補充等（23 人の減）
- 【補助金等の整理合理化】 1,208 万円
削減等 57 件、廃止 4 件
- 【経費の節減合理化】 1,937 万円
内部管理事務費の縮減
- 【施設管理運営の見直し】 2,961 万円
施設の廃止 2 件、見直し 1 件
- 【事務事業の再編整理】 3,141 万円
事務事業の再編整理、民間委託等の推進
- 【その他歳入確保対策】 1 億 2,533 万円
遊休資産等の売却、広告掲載事業、税等の徴収対策等

7 . 平成 24 年度末地方債残高の見込み

会計名	平成 23 年度末 残高見込み	平成 24 年度中増減		平成 24 年度末 残高見込み	市民一人当 り平成 24 年度 末残高見込み (H23.12.31 現在 人口 128,333 人)
		年度中 起債見込額	年度中 償還見込額		
	千円	千円	千円	千円	円
一 般 会 計	86,104,961	14,010,828	8,384,863	91,730,926	714,788
国民健康保険特別会計 (直営診療施設勘定)	682,755	3,200	42,716	643,239	5,012
介護サービス事業特別会計	147,572		6,391	141,181	1,100
土地取得事業特別会計	9,760		3,240	6,520	51
都市施設等管理特別会計	96,000			96,000	748
工業団地整備事業特別会計	16,738		7,738	9,000	70
市営バス事業特別会計	154,436		16,862	137,574	1,072
簡易水道事業特別会計	13,382,477	1,262,000	508,711	14,135,766	110,149
下水道事業特別会計	20,392,569	1,009,400	896,066	20,505,903	159,787
農業集落排水事業特別会計	3,788,802		221,673	3,567,129	27,796
浄化槽事業特別会計	705,981	52,400	20,115	738,266	5,753
計	125,482,051	16,337,828	10,108,375	131,711,504	1,026,326